

## 平成22年第13回教育委員会定例会

【日 時】平成22年11月30日(火)午後1時30分～午後4時00分

【場 所】北栄町役場大栄庁舎 第1会議室

【出席者】吉田助三郎委員長・河本恒夫委員長職務代理者・斎尾暁美委員・磯江典子委員・杉川教育総務課長・田中英伸生涯学習課長・阪本指導主事・桑本指導主事・大庭教育総務課係長

### 【議事日程】

- 1 会議録署名委員の指名 河本委員、斎尾委員を指名
- 2 行政報告

#### 教育総務課

- ・就学時健康診断の実施について
- ・教育振興のための寄付金について
- ・奨学金の支給について
- ・計画訪問の実施について
- ・幼保一元化施設について

(質問) 代替施設は振って沸いたような話か。

(回答) 簡単に考えていた。工事が短期間で終わると考えていたが、ボーリングや造成、建築工事があり、騒音、安全面から代替施設の考え方、保護者からの要望があったもの。5歳児は冒険心があり、安全面が心配であった。

(意見) 騒音、振動での代替施設はちがう。安全面から代替施設となったほうが正しい。イメージほど騒音、振動はない。

(意見) 年度中途の移動は子どもたちの育ちにいい影響はない。

(質問) それは誰の気持ちか。

(回答) 保護者、幼稚園とも同様に考えている。

(質問) 今回我慢するのはどこか。既存の施設ではできないのか。

(意見) 何でもかんでも聞き入れることはないが、少し立ち止まって考えてやるべきこと。我慢することを考えてやってはと考える。そういう機運を高めるべき。何があるから代替だという時代ではない。トイレの設置などもそうだ。

(意見) トイレ、遊具となると予算が必要となる。保護者は整備してもらえればということだが、予算がない中で全てを聞き入れるのはどうか。しかし、方針も決まったので、安全面を重視して実施することを考えるべき。

#### 生涯学習課長

- ・人権同和教育事業所研修の実施について
- ・高齢者対象小地域懇談会の実施について
- ・北条文化会館館長兼大野児童館館長の任命について
- ・人権・同和問題に係る町内事業所訪問について
- ・第6回北栄町美術展について
- ・第65回米子～鳥取間駅伝競走大会について
- ・子育て学習講座の開催について
- ・第5回北栄町駅伝競走大会の開催について

- ・ 11月17日鳥取中央育英高校差別事象発生について
  - (質問) 育英高校から直に町へ報告があったのか。
  - (回答) 県教委から町へ報告があったもの。町内にある高校ということで、状況の調査等を行っている。
  - (意見) 小地域懇談会で高齢者対象の内容であり、会に出席し知識が得られよかったと感想を言われた。地道な会の成果が出ていると感じた。
  - (質問) 小地域懇談会の参加者はどうか。
  - (回答) 昨年と同様の程度である。次回には総括し報告する。

### 3 議事

議案第43号 北栄町社会教育委員及び北栄町公民館運営審議会委員の委嘱について

- (質問) 社会教育委員、中央公民館運営委員が兼ねているが、やりにくいことはないか。
- (回答) 話し合いの中では、単独での話し合いはない。たえず同時に会を開催している。充て職がほとんどの委員構成である。
- (質問) 小・中学校の役員の改選があった場合は再度の選任が必要となる。せめてもの救いは、団体代表者となったこと。代表でないと発言できないのか。
- (回答) 目的から充て職としており、各団体の代表者が望ましいと考えている。

原案のとおり承認。

### 4 協議事項

(1) 音田哲夫氏からの教育振興寄付について

- (意見) 音田さんのありがたみが限定されてしまう。竹歳育英会は基金でやっているの、ありがたみがある。全員に対応できる学校のテレビや冷房機の使途がいいと考える。
- (説明) テレビの場合、学校教室はテレビを見ることはない。災害時は別。
- (意見) 全員に恩恵があるようなことがいいと考える。たとえば、前回の音田文庫や花壇のような使途だが。
- (説明) 音田さんの当初の意思は、自分が経済的な理由で学習することが困難であったので、子どもたちにそういうことがないよう援助してほしいということであった。
- (意見) 音田さんの意思を汲むのがいいのではないか。
- (意見) 高校の入学金も結構高額となることから、高校入学準備金はいい案だと思う。
- (結論) 高校入学への給付ということとする。

(2) 準要保護児童生徒就学援助制度について

- (意見) 説明を受けたがもうひとつわからない部分がある。例えば、生活保護と準要保護においての「学用品費」、「教材費」の考え方、生活保護・教育扶助にあたらぬ購入用品等の洗い出しをすべきである。生活保護担当へ確認してほしい。
- (まとめ) 町長協議における町長の考え方もわかってきたので、再度、事務局において確認し提案するというので、継続協議とする。

### 5 報告

- ・ 平成22年12月第8回北栄町議会定例会の日程について
- ・ 平成22年度「北栄町指導に役立つ町内めぐり」アンケート結果について
- ・ 平成22年度後期北栄町立幼稚園・小・中学校同日公開参観日のまとめについて
- ・ 各学校PTA等各種団体からの陳情及び要望について
  - (質問) 町内めぐりと着任式とを切り離したのはいつか。

- (回答)平成22年度から。学校運営上落ち着いた時期がいいということから別々に実施。
- (意見)いろいろな面で役立ててほしい。
- (質問)アンケートはいつとったのか。
- (回答)2学期に入ってから実施。ある程度学校業務をやってから実施。
- (質問)案内されるのは誰か。
- (回答)各施設等の担当者をお願いしている。
- (まとめ)来年もやって行くこととする。
- (質問)同日公開参観日のアンケートの2(2)4が引っかかる。「子どもがわかりやすい話や指導をしている。」という意見か。
- (回答)そうだ。
- (意見)北栄町の大きなイベントである。継続してやって行きたい。
- (意見)アンケートにいろいろな言葉が出てきていることはいいこと。
- (意見)議会、住民で情報共有し、学力向上に利用し、次の方策を行っていく。
- ・全国学力状況調査について
    - (説明)学力状況調査の参加について、前回委員会で参加の方向で話をしたが、教育連絡会において、4回行って結構つかめた。結果が出るのが遅い。NRTなどテストを行っており傾向はわかっている。との意見があり。事情が窮してくることがある。
    - (意見)前回はしない理由付けがないから実施することとした。
    - (意見)校長からの話で、理由がある。他のことで分析検討しているので必要がない。
    - (意見)その他のテストや昨年までのテストで状況は結構わかっている。対応策は学校で行っている。よって必要ではない、現場、委員会の考え方である。
    - (説明)まだ調査はきていない。
    - (まとめ)「抽出校でなければやらない。」ということとする。

## 6 その他

- ・北条砂丘クロスカントリー大会さよならパーティーの開催について
- ・次回定例教育委員会は、12月22日(水)の予定とする。